|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 点検項目 | 点検結果 | 状況及び措置内容 |
| 判定 | 不備内容 |
| 火を使用する設備の位置・構造及び管理等 | 火を使用する設備等 | 設備の位置 | □　 適 |  |  |
| □　 否 |
| 設備の管理 | □　 適 |  |  |
| □ 　否 |
| 火を使用する器具等 | 器具の取扱い | □　 適 |  |  |
| □ 　否 |
| 火の使用に関する制限等 | 喫煙等の制限 | □ 　適 |  |  |
| □ 　否 |
| がん具用煙火の制限 | □ 　適 |  |  |
| □ 　否 |

様式第１５号（第22条関係）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（その１）

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

　　　２　判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にはその内容を記入すること。

　　　３　状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。

　　　４　該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

（その２）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 点検項目 | 点検結果 | 状況及び措置内容 |
| 判　定 | 不備内容 |
| 指定数量未満の危険物の貯蔵及び取扱い | 貯蔵又は取扱い数量 | * 適
 |  |  |
| * 否
 |
| 火気の使用制限 | * 適
 |  |  |
| * 否
 |
| 漏れ、あふれ又は飛散の防止 | * 適
 |  |  |
| * 否
 |
| 容器 | * 適
 |  |  |
| * 否
 |
| 少量危険物 | 計器類に関する監視 | * 適
 |  |  |
| * 否
 |
| タンク本体 | * 適
 |  |  |
| * 否
 |
| 配管 | * 適
 |  |  |
| * 否
 |

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

　　　２　判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にはその内容を記入すること。

　　　３　状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。

　　　４　該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （その３）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 点検項目 | 点検結果 | 状況及び措置内容 |
| 判　定 | 不　備　内　容 |
| 指定可燃物等の貯蔵及び取扱い | 可燃性液体類等 | 火気使用制限 | * 適
 |  |  |
| * 否
 |
| 漏れ、あふれ又は飛散の防止 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 容器 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 計器類に関する監視 | * 適
 |  |  |
| * 否
 |
| タンク本体 | * 適
 |  |  |
| * 否
 |
| 配管 | * 適
 |  |  |
| * 否
 |
| 綿花類等 | 火気の使用制限 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 集積単位 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 計器類に関する監視（廃棄物固形化燃料等を貯蔵し又は取り扱う場合） | □　適 |  |  |
| □　否 |

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

　　　２　判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にはその内容を記入すること。

　　　３　状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。

　　　４　該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 点検項目 | 点検結果 | 状況及び措置内容 |
| 判定 | 不備内容 |
| 消防用設備等の技術上の基準の附加 | 消火器具 | □ 適 |  |  |
| □ 否 |
| 屋外消火栓設備 | □ 適 |  |  |
| □ 否 |
| 自動火災報知設備 | □ 適 |  |  |
| □ 否 |
| 避難器具 | □ 適 |  |  |
| □ 否 |
| 消防用水 | □ 適 |  |  |
| □ 否 |

（その４）

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

　　　２　判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にはその内容を記入すること。

　　　３　状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。

　　　４　該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。